



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 TOWA株式会社

コード番号 6315 URL <http://www.towajapan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岡田 博和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部長

(氏名) 蒲生 喜代重

TEL 075-692-0251

四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	15,668	37.4	1,211	—	2,000	—	1,576	—
26年3月期第3四半期	11,404	△18.3	△473	—	△106	—	△142	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 2,516百万円 (372.4%) 26年3月期第3四半期 532百万円 (△59.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	63.03	—
26年3月期第3四半期	△5.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	31,623	—	20,531	—	63.8	—
26年3月期	29,132	—	17,909	—	60.6	—

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 20,190百万円 26年3月期 17,652百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	22.3	2,000	336.9	2,300	244.9	1,800	216.8	71.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	25,021,832 株	26年3月期	25,021,832 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	10,911 株	26年3月期	10,633 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	25,011,055 株	26年3月期3Q	25,011,719 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想等に関する詳細は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

2. 四半期決算補足説明資料は当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(2) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費増税にともなう駆け込み需要の反動減の影響や円安による輸入原材料の上昇が懸念され、先行きに対する不透明さがあつたものの、政府による各種経済政策や日銀による追加金融緩和により、雇用情勢の改善や円安メリットを享受できる企業を中心に相次いで好業績を発表する等、緩やかな景気回復基調となりました。

半導体業界におきましては、中国をはじめとする低価格帯スマートフォン市場の拡大や新型モデルのスマートフォンの堅調な販売により、半導体メーカーやOSAT各社の設備投資は順調に推移いたしました。半導体の需要につきましては、パソコン向けは低迷を続ける一方、スマートフォンやタブレット端末向けは好調でありました。また、各種センサーが、自動車の安心・安全を支えるキーデバイスとして採用が進む等、車載関連の半導体についても、ますますの需要の拡大が期待されます。

このような状況のもと当社グループでは、台湾・中国地域のOSAT各社の積極的な設備投資を受注につなげ、期初計画を上回る売上高を確保することができました。主力事業のモールドイング装置においては、当社独自技術のコンプレッションモールド装置でしか対応できないデバイスが出てくる等、市場優位性は確実に浸透しており、高付加価値製品の売上構成比率が上昇した結果、収益面でも期初計画を上回る成果を残すことができました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は156億68百万円（前年同期比42億64百万円、37.4%増）、営業利益12億11百万円（前年同期は営業損失4億73百万円）、経常利益20億円（前年同期は経常損失1億6百万円）、四半期純利益15億76百万円（前年同期は四半期純損失1億42百万円）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年11月11日の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました通期の連結業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が355,238千円減少し、利益剰余金が355,238千円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ11,324千円減少しております。

(2) 追加情報

（創業者功労引当金について）

平成26年9月26日開催の取締役会において、平成26年6月に急逝いたしました当社創業者である坂東和彦氏に対し、第37回定時株主総会での承認を前提として、創業者功労金300,000千円を贈呈することを決議し、当該支払いに備えるため、第2四半期連結会計期間において創業者功労引当金を計上しております。これにより、特別損失として創業者功労引当金繰入額を300,000千円計上しております。この結果、税金等調整前四半期純利益は300,000千円減少しております。

（連結子会社の解散について）

平成26年12月25日開催の取締役会において、平成25年3月31日をもって事業活動を休止しております、当社の連結子会社であるTOWA America Corporationを解散することを決議いたしました。同連結子会社は、平成27年1月より現地の法令に従って解散・清算の手続きを開始し、平成27年3月末日までに残余財産の分配を受け、清算終了となる見込みであります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,921,843	6,366,750
受取手形及び売掛金	6,249,156	6,833,574
電子記録債権	5,250	64,044
商品及び製品	481,887	804,336
仕掛品	2,275,225	2,904,048
原材料及び貯蔵品	418,198	344,043
その他	362,333	497,454
貸倒引当金	△578	△7,735
流動資産合計	15,713,316	17,806,516
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,543,022	12,751,709
減価償却累計額	△8,959,860	△9,248,139
建物及び構築物 (純額)	3,583,161	3,503,570
機械装置及び運搬具	9,617,735	9,870,808
減価償却累計額	△7,286,180	△7,631,284
機械装置及び運搬具 (純額)	2,331,554	2,239,524
土地	4,190,510	4,204,858
リース資産	3,922	14,623
減価償却累計額	△1,438	△2,508
リース資産 (純額)	2,484	12,115
建設仮勘定	162,497	351,698
その他	2,470,465	2,569,985
減価償却累計額	△2,118,039	△2,244,593
その他 (純額)	352,425	325,391
有形固定資産合計	10,622,634	10,637,157
無形固定資産	531,348	560,758
投資その他の資産	2,265,035	2,619,019
固定資産合計	13,419,019	13,816,935
資産合計	29,132,335	31,623,452

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,582,978	2,476,918
短期借入金	1,601,244	1,300,000
1年内返済予定の長期借入金	1,273,087	1,485,958
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
未払法人税等	102,892	168,319
製品保証引当金	68,914	84,043
賞与引当金	363,481	268,411
役員賞与引当金	32,000	—
創業者功労引当金	—	300,000
その他	935,885	1,178,068
流動負債合計	7,060,483	7,361,719
固定負債		
社債	240,000	140,000
長期借入金	2,953,060	2,807,754
退職給付に係る負債	764,294	419,452
その他	204,811	363,154
固定負債合計	4,162,166	3,730,361
負債合計	11,222,650	11,092,080
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,932,627	8,932,627
資本剰余金	462,236	462,236
利益剰余金	7,208,514	8,890,163
自己株式	△8,890	△9,068
株主資本合計	16,594,487	18,275,959
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	509,937	794,330
為替換算調整勘定	511,891	1,096,398
退職給付に係る調整累計額	35,834	23,712
その他の包括利益累計額合計	1,057,663	1,914,441
少数株主持分	257,533	340,970
純資産合計	17,909,684	20,531,371
負債純資産合計	29,132,335	31,623,452

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	11,404,112	15,668,518
売上原価	8,846,387	11,033,111
売上総利益	2,557,724	4,635,406
販売費及び一般管理費	3,031,106	3,423,588
営業利益又は営業損失(△)	△473,381	1,211,818
営業外収益		
受取利息	26,922	42,627
受取配当金	17,356	23,340
持分法による投資利益	7,871	18,245
為替差益	318,062	715,695
雑収入	70,103	61,704
営業外収益合計	440,316	861,612
営業外費用		
支払利息	56,117	58,525
雑損失	17,603	14,007
営業外費用合計	73,720	72,533
経常利益又は経常損失(△)	△106,785	2,000,898
特別利益		
負ののれん発生益	1,162	-
受取保険金	-	124,873
その他	12,135	51,759
特別利益合計	13,298	176,633
特別損失		
創業者功労引当金繰入額	-	300,000
段階取得に係る差損	1,708	-
その他	14,153	36,807
特別損失合計	15,861	336,807
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△109,349	1,840,723
法人税等	22,730	216,181
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△132,079	1,624,542
少数株主利益	10,382	48,019
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△142,462	1,576,522

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△132,079	1,624,542
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	184,734	284,393
為替換算調整勘定	478,715	619,924
退職給付に係る調整額	—	△12,121
持分法適用会社に対する持分相当額	1,398	—
その他の包括利益合計	664,848	892,196
四半期包括利益	532,768	2,516,738
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	485,563	2,433,300
少数株主に係る四半期包括利益	47,205	83,437

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。